

分野:器官系統病態学

主科目 副科目	消化管内科学 Gastroenterology	DM_1408	区分	選択必修	授業形態	演習 (講義・実習含む)
------------	----------------------------	---------	----	------	------	-----------------

担当	教 授	准 教 授	講 師	助 教	客員教授・その他
板橋	◎ 山本 貴嗣	小田島 慎也	阿部 浩一郎	青柳 仁	喜多 宏人 (客員教授)
ちば	◎小尾俊太郎		佐藤 隆久		
-					

	消化管内科学Ⅰ (1年次)				消化管内科学Ⅱ (2年次)				消化管内科学Ⅲ (3年次)			
	単位	4単位	配当年次	1年・通年	単位	4単位	配当年次	2年・通年	単位	4単位	配当年次	3年・通年
概 要	日常診療でしばしば経験する消化管疾患全般について、診断学、治療学を中心に幅広く学習する。実際に症例を受持ち、専門的な立場から診断、治療を行い、必要に応じて上級医の指示を仰いだり、外科、放射線科、病理等、他科の専門家と積極的に討議を行い、臨床消化管学を実践的に学ぶ。 内視鏡検査や透視検査、超音波検査などは、消化管診断学の根幹をなす専門的検査であり、実際に機器を操作したり、検査の安全性に関して広く知識を習得する。				日常診療でしばしば経験する消化管疾患のみならず、まれな消化管疾患に対しても診断学、治療学を中心に幅広く学習する。1年次と同様に、実際に症例を受持ち、まだ診断のついていない症例や、まれな疾患が疑われる症例を多数経験する。 内視鏡検査や、透視検査、超音波検査に関しては、上級医の指導を仰ぎながら、最終的には独立して安全かつ正確な検査が敢行できるレベルを目標とする。				消化管疾患の背景にある、さまざまな基礎的臨床的な学問としての体系を習得するようにつとめる。また、診断・治療法が確立された疾患に関して、最新の診断法・治療法を学ぶと同時に、診断的に未解決な病態や、治療法の確立されていない病態に関して、これまでの知識を整理し、現状でどのように対応すべきか判断できる能力を培う。 内視鏡検査や、透視検査、超音波検査に関しては、診断のみならず治療手技を学習し、実際に治療スタッフの一員として、与えられた役割を遂行できることを目標とする。			
到達目標	消化管内科 診断学 治療学の基礎 消化管検査の基礎				消化管内科 診断学 治療学の応用 消化管検査の発展				消化管内科 診断学 治療学の発展 消化管治療の学習			
事前事後学修	消化管内科学に関して幅広く学習する。1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。				内視鏡診断治療に関して幅広く学習する。1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。				消化管内科学に関して最新の文献を読み込む。 内視鏡治療学に関して幅広く学習する。1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。			
評価方法	受講態度(発表・課題提出等) 70% レポート 30%				受講態度(発表・課題提出等) 70% レポート 30%				受講態度(発表・課題提出等) 70% レポート 30%			

■主な演習(講義・実習含む)

	消化管内科学Ⅰ (1年次)	消化管内科学Ⅱ (2年次)	消化管内科学Ⅲ (3年次)
板橋	水 曜日 13 : 00 ~ 14 : 30 症例検討	水 曜日 13 : 00 ~ 14 : 30 症例検討	水 曜日 13 : 00 ~ 14 : 30 症例検討
	水 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 内視鏡診断学/消化管診断学	水 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 内視鏡診断学/消化管診断学	水 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 内視鏡診断学/消化管診断学
	金 曜日 9 : 00 ~ 12 : 00 消化管診断治療演習	金 曜日 9 : 00 ~ 12 : 00 消化管診断治療演習	金 曜日 9 : 00 ~ 12 : 00 消化管診断治療演習
	月 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 超音波内視鏡診断学演習	月 曜日 9 : 00 ~ 12 : 00 上部消化管内視鏡診断学演習	月 曜日 13 : 00 ~ 15 : 00 下部消化管内視鏡治療学演習
	水 曜日 9 : 00 ~ 12 : 00 超音波診断学演習	水 曜日 13 : 00 ~ 15 : 00 胆膵内視鏡診断学演習	水 曜日 13 : 00 ~ 15 : 00 胆膵内視鏡治療学演習
ちば	金 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 臨床病理ゲノムカンファレンス	金 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 臨床病理ゲノムカンファレンス	金 曜日 15 : 00 ~ 17 : 00 臨床病理ゲノムカンファレンス
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :
	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :	曜日 : ~ :

教科書・参考書

次回の授業範囲を予習し、専門用語の意味等を理解しておくこと。

その他履修上の注意事項

試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。
この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

関連科目	副科目	消化器肝臓内科学、消化器以外の内科系、消化器外科系、救急災害医学など
	共通科目	消化器疾患特論

関連する専門医資格

日本内科学会内科認定医・専門医、日本消化器病学会認定専門医、日本消化器内視鏡学会専門医

キャリアパス(モデルコース)

